

理科の調べ方を身につけよう① [教科書195ページ]

安全な自然の観察の仕方

めあて ↓うすい文字を ていねいに なぞりましょう↓

安全な自然の観察のしかたを調べよう

自然の観察のしかた

〈用意する物〉

- 右の絵の□の中に、
当てはまる言葉を書き入れましょう。



〈気をつけること〉

- ()や()などは、むやみにとったり、つかまえたりしないようにする。
- ()などを動かしたときは、もとにもどしておくようにする。
- 先生の()をよく守り、()なことをしてはいけない。
- ()や()などをもつ、きけんな生き物に、気をつける。

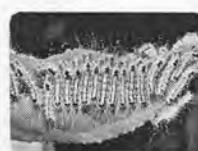
〈どくやとげをもつ生き物の例〉



ウルシ



スズメバチ



チャドクガのよう虫

【まとめ】：自分のことばで、「安全な自然の観察のしかた」をまとめてみよう！

理科の調べ方を身につけよう② [教科書195ページ]

正しい虫めがねの使い方

めあて ↓うすい文字を ていねいに なぞりましょう↓

正しい虫めがねの使い方を調べよう

虫めがねの使い方

虫めがねを使うと、小さい物を()見ることができます。

(1)手で持てる物を見るとき

- ①虫めがねを()に近づける。
- ②()を動かして、はっきりと見えるところで止める。

(1)



(2)手で持てない物を見るとき

- ・見る物が動かせないときは、()を動かして、はっきりと見えるところで止める。

(2)



使い方を理かいしよう

見る物と虫めがねとの間を()することで、見る物が、大きく()と見えるようになる。



〈気をつけること〉

- ・()をいためるので、ぜったいに、虫めがねで()を見てはいけない。

【まとめ】:自分のことばで、「正しい虫めがねの使い方」をまとめてみよう!

理科の調べ方を身につけよう③ [教科書196ページ]

正しい気温のはかり方

めあて ↓うすい文字を ていねいに なぞりましょう↓

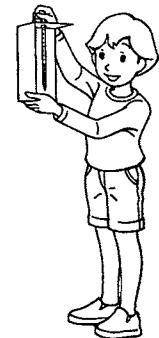
正しい気温のはかり方を調べよう

気温のはかり方

空気の温度は、()の当たり方や()からの高さなど、はかるじょうけんによつてちがいます。そこで、下の 3 つのじょうけんをそろえて、はかった空気の温度を、()といいます。

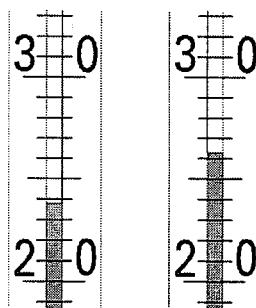
〈気温をはかるときの 3 つのじょうけん〉

- ・温度計に、()が直せつ当たらないようにして、はかる。
- ・温度計を、地面から()~()の高さにして、はかる。
- ・建物からはなれた()のよいところで、はかる。



〈温度計の読み方〉

- ・()と()を直角にして読む。
- ・()に息がかからないように、温度計と顔を()~()cm はなして読む。



〈目もりの読み方〉

- ・液の先が、目もりと目もりの間にある場合は、()方の目もりを読む。
- ・液の先が、目もりと目もりのちょうど真ん中にある場合は、()の方の目もりを読む。
- ・温度計が右の図のようになっているとき、温度は、それぞれ何度だろうか。□の中に、温度を書き入れよう。

□ °C □ °C

【まとめ】：自分のことばで、「正しい気温のはかり方」をまとめてみよう！